

2017年12月期 決算説明資料

2018年2月21日

株式会社USEN-NEXT HOLDINGS
(東証第一部・9418)

代表取締役社長 CEO

宇野 康秀

Copyright © 2018 USEN-NEXT HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved.

USEN-NEXT HOLDINGS



目次

1. 2017年12月期 決算について

2. 2018年8月期 業績予想

3. USEN-NEXT GROUPについて

4. Appendix

2017年12月期 連結決算のポイント

1.

USENとの統合による変則連結決算

U-NEXT1-12月（12ヶ月間）とUSEN3-11月（9ヶ月間）での変則的な連結決算
統合関連一時費用が発生

2.

USENとの連結により業績大幅増

連結売上高1,142億円、連結営業利益58億円

3.

U-NEXT、USENともに売上高前年同期比でプラス

U-NEXT（1-12月） 売上11.8%UP、営業利益マイナスから大幅改善
USEN（3-11月） 売上13.2%UP、営業利益2.9%UP

連結決算 USEN決算期対応

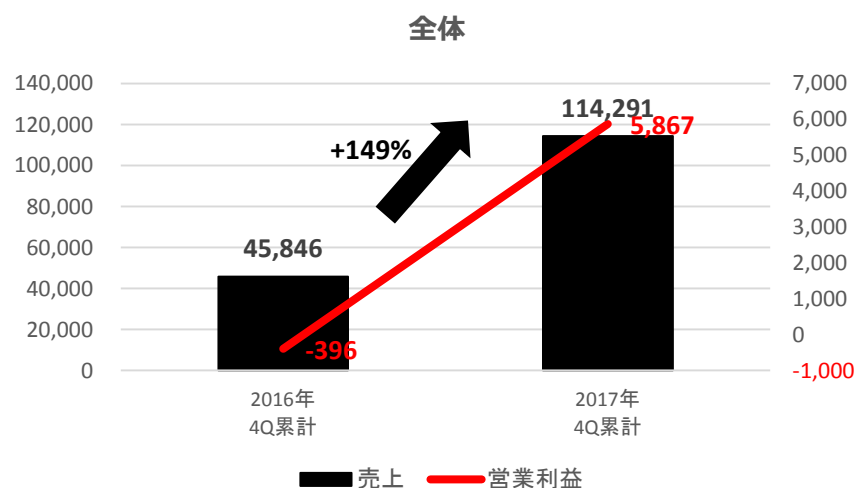
当第2四半期より(株)USENを連結子会社とし、USENグループを含めた決算となっております。また、来期より決算期を8月に統一いたしますので、USENグループの決算期の関係をご説明いたします。

●USENの決算期対応

決算	2017年12月3Q	2017年12月期	2018年8月1Q	2018年8月期
U-NEXT	1月～9月	1月～12月	1月～3月 (3ヶ月)	1月～8月 (8ヶ月)
USEN	3月～8月 (6ヶ月間)	3月～11月 (9か月間)	12月～2月 (3ヶ月)	12月～9月 (9ヶ月)

2017年12月期連結決算ハイライト

(単位：百万円)	2016年12月期	2017年12月期	業績予想進捗率
売上高	45,846	114,291	102.0%
営業利益	▲396	5,867	106.7%
営業利益率(%)	-	5.1%	-
経常利益	▲436	3,303	113.8%
親会社株主に帰属する当期純利益 又は純損失	▲935	427	427.0%
一株当たり四半期純利益又は純損失(円)	▲56.95	21.21	-



2017年12月期業績予想 (単位：百万円)

売上高	112,000
営業利益	5,500
経常利益	2,900
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失	100
一株当たり四半期純利益又は純損失(円)	4.96

参考：2017年12月期通期換算、一時費用控除

(単位：百万円)	2017年12月期 累計実績	統合一時費用概要	通期換算プロフォーマ (一時費用控除ベース)
売上高	114,291	-	133,000
営業利益	5,867	△1,000	8,000
営業利益率(%)	5.1%	-	6.0%
経常利益	3,303	△2,600	6,500
親会社株主に帰属する当期純利益	427	△4,800	3,000
EBITDA	12,880	-	17,500
EBITDAマージン	11.2%	-	13.2%
EBITDA-CAPEX	8,791	-	12,331

注) EBITDAは営業利益に減価償却費及びのれん償却費を加算した数値。EBITDAマージンはEBITDAの売上に対する比率。

USENの非支配株主は、12月1日の経営統合により存在しなくなるため、来期以降USENグループの利益に対する非支配株主損益は発生しません。

セグメント別業績 (U-NEXT Sector)

各セグメントに配分していない全社費用は含まれておりません。

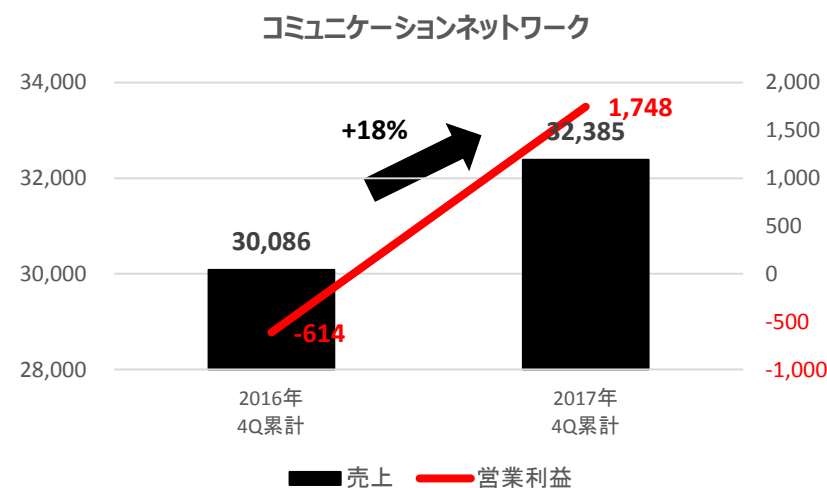
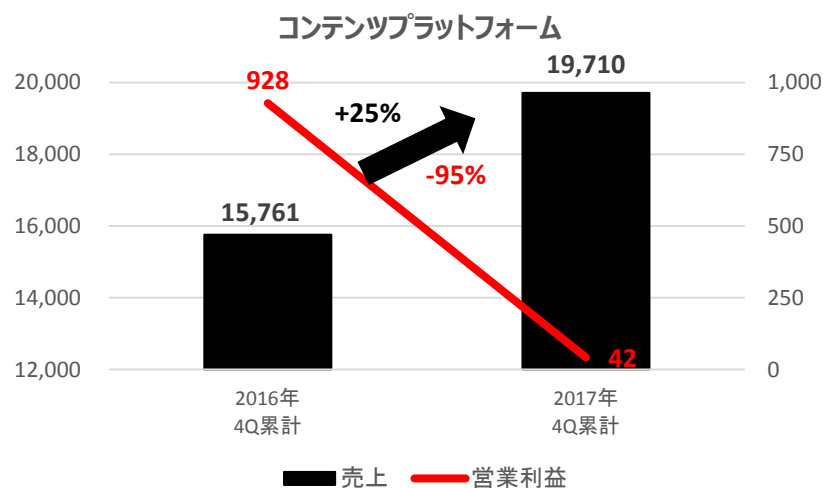
(単位：百万円)		2016年12月期 累計	2017年12月期 累計	前年同期比
■コンテンツプラットフォーム事業	売上高	15,760	19,710	+25.1%
	営業利益	927	42	-95.5%
■コミュニケーションネットワーク事業	売上高	30,085	32,385	+7.6%
	営業利益	▲614	1,748	-

■コンテンツプラットフォーム事業

課金ユーザー順調に増加し、前期比25%増収も、積極的なマーケティング活動による販管費が増大及びコンテンツ投資によって減益。

■コミュニケーションネットワーク事業

前期貸倒引当計上後、与信の厳格化、債権管理の強化を実施し、代理店等の販売チャネルを大幅に見直したことにより増収・大幅増益。



セグメント別業績 (USEN Sector)

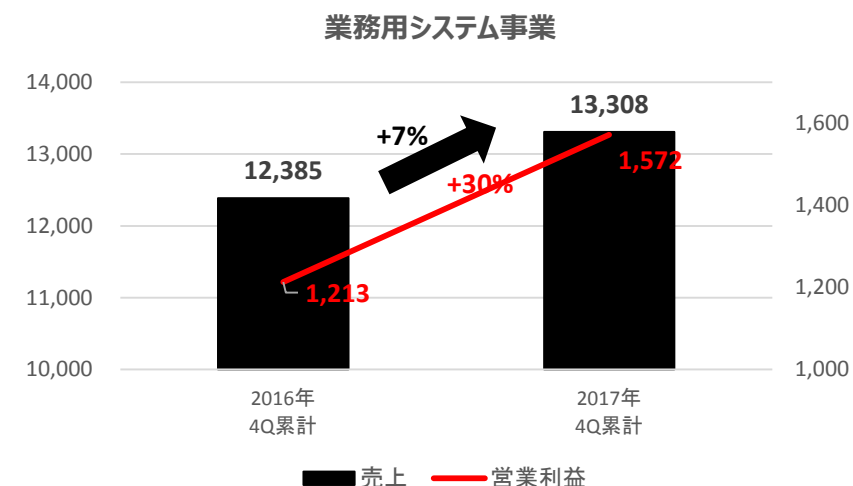
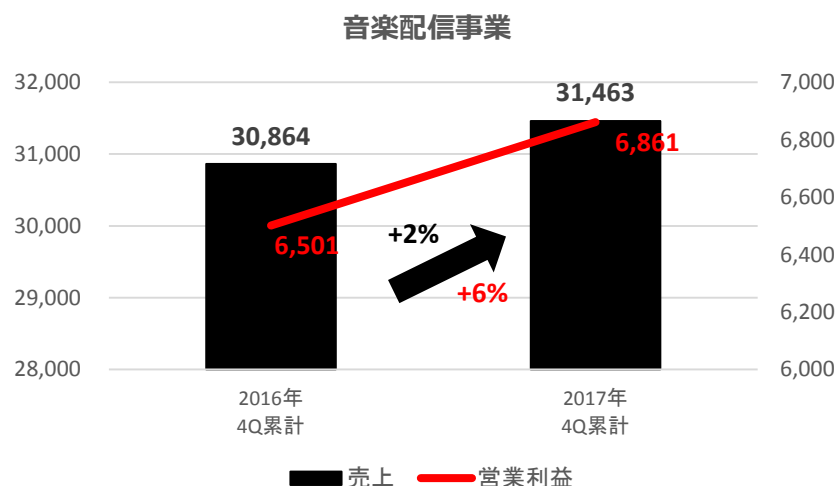
(単位：百万円)		2016年12月期 累計 (9ヶ月)	2017年12月期 累計 (9ヶ月)	前年同期比
■ 音楽配信事業	売上高	30,864	31,463	+1.9%
	営業利益	6,501	6,861	+5.5%
■ 業務用システム事業	売上高	12,385	13,308	+7.5%
	営業利益	1,213	1,572	+29.6%

■ 音楽配信事業

主力の音楽配信に加え、ポスレジ、Wi-Fi、ペイゲート等の業務店関連商材の販売増により増収増益

■ 業務用システム事業

レジャーホテル及び病院向けの自動精算機等の主力商材の販売増により、前年対比増収増益。



セグメント別業績 (USEN Sector)

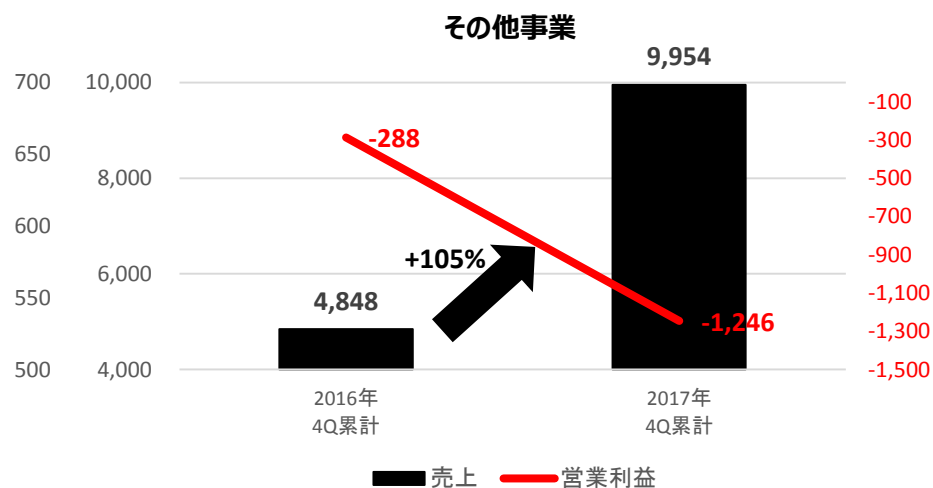
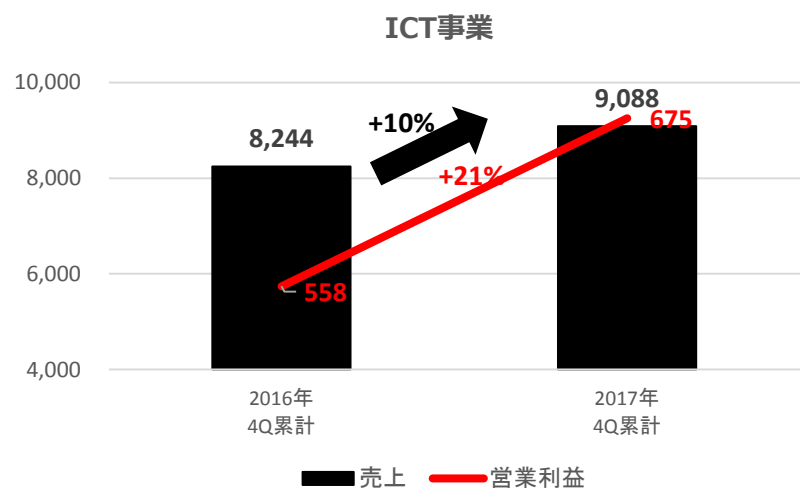
(単位：百万円)		2016年12月期 累計 (9ヶ月)	2017年12月期 累計 (9ヶ月)	前年同期比
■ ICT事業	売上高	8,244	9,088	+10%
	営業利益	558	675	+21%
■ その他	売上高	4,848	9,954	+105%
	営業利益	▲288	▲1,246	-

ICT事業

回線販売数は横ばいも、クラウドサービス、データセンターサービス提供件数増により増収増益

その他

エネルギー事業や集客支援事業の拡大により大幅増収するも、エネルギー事業の営業リソースの強化拡充により赤字幅増加



連結貸借対照表

(単位：百万円)	2016年 期末	2017年 期末
(資産の部)		
流動資産	12,920	37,860
現金及び預金	1,978	13,010
受取手形及び売掛金	9,516	15,455
たな卸資産	249	3,321
繰延税金資産	499	2,947
その他	1,805	4,435
貸倒引当金	△1,129	△1,309
固定資産	4,877	88,057
有形固定資産	469	19,155
建物及び構築物	275	12,077
減価償却累計額及び減損損失累計額	△121	△1,042
土地	-	3,961
その他	315	4,158
無形固定資産	3,908	53,758
のれん	2,501	50,187
その他	1,406	3,571
投資その他の資産	499	15,144
投資有価証券	43	3,085
長期貸付金	-	8,201
繰延税金資産	175	6,020
その他	299	2,621
貸倒引当金	△19	△4,784
資産合計	17,797	125,918

USEN株公開買付による株式取得のための借り入れおよびのれんの増加。またUSEN社との経営統合によってBSが大幅に膨らむ。自己資本比率は9.6%。

(単位：百万円)	2016年 期末	2017年 期末
(負債の部)		
流動負債	11,217	35,499
支払手形及び買掛金	4,637	12,673
短期借入金	2,689	2,500
1年以内返済予定の長期借入金	927	4,908
設備関連補修引当金	-	30
移転損失引当金	-	75
販売促進引当金	18	123
役員賞与引当金	-	1
その他の引当金	-	52
その他	2,943	15,132
固定負債	2,764	78,266
設備関連補修引当金	-	266
長期借入金	2,731	74,807
退職給付に係る負債	-	2,724
その他	32	467
負債合計	13,981	113,766
(純資産の部)		
株主資本	3,725	11,948
資本金	1,776	94
資本剰余金	1,734	11,086
利益剰余金	215	767
その他包括利益累計額	-	81
その他有価証券評価差額金	-	139
退職給付に係る調整累計額	-	△57
新株予約権	16	-
非支配株主持分	74	122
純資産合計	3,816	12,152
負債純資産合計	17,797	125,918

目次

1. 2017年12月期 決算について

2. **2018年8月期 業績予想**

3. USEN-NEXT GROUPについて

4. Appendix

2018年8月期業績予想

(単位：百万円)	2018年8月期 業績予想	2018年8月期 12ヶ月換算 (一時費用控除)
売上高	108,000	144,000
営業利益	5,500	9,200
営業利益率(%)	5.0%	6.4%
経常利益	4,500	7,600
親会社株主に帰属する当期純利益	1,700	3,300
1株当たり連結当期純利益 (円)	28.31	54.9
EBITDA	11,920	18,180
EBITDAマージン	11.0%	12.6%
EBITDA-CAPEX	7,483	12,470

・ コンシューマー向けMVNO事業、固定ブロードバンド回線事業、販売代理事業以外のすべての事業
に関しては増収の見通し。

・ 18年8月期中に実施予定の本社移転に伴う一時費用として本社移転費用を見込む。

目次

1. 2017年12月期 決算について

2. 2018年8月期 業績予想

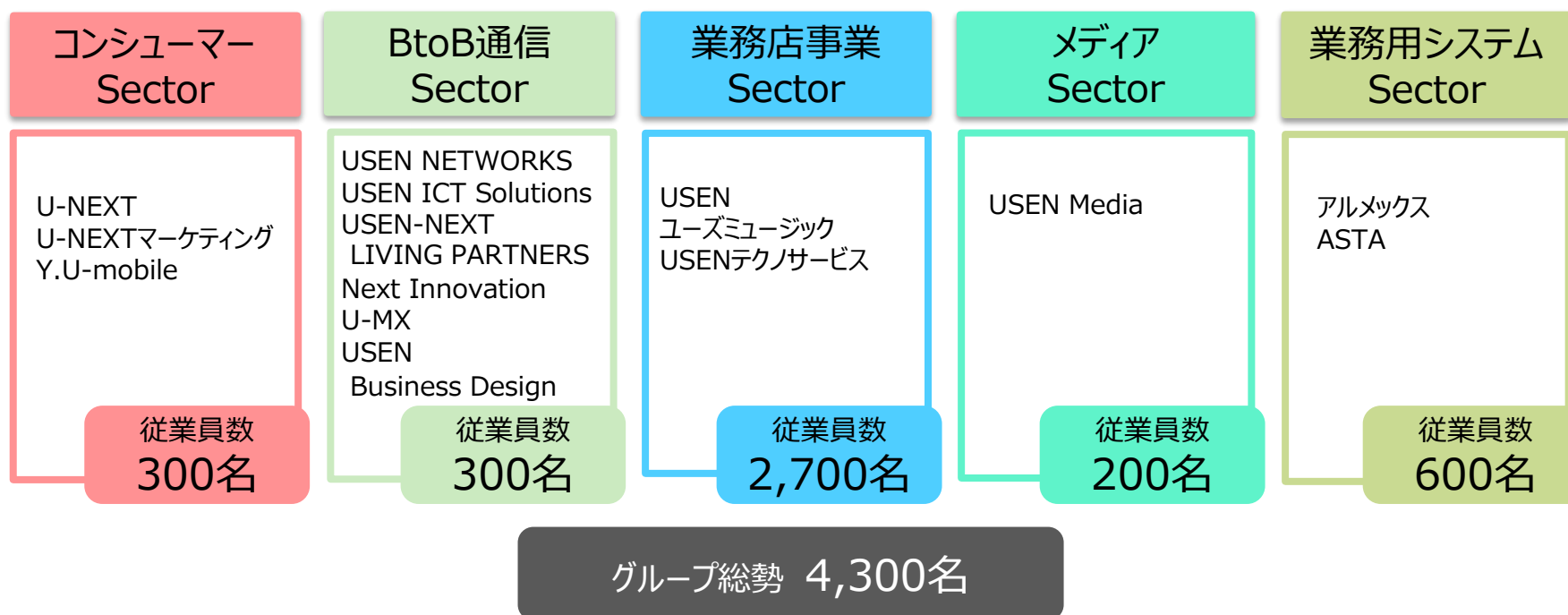
3. **USEN-NEXT GROUPについて**

4. Appendix

USEN-NEXT HOLDINGS

（東証一部上場）

従業員数
200名



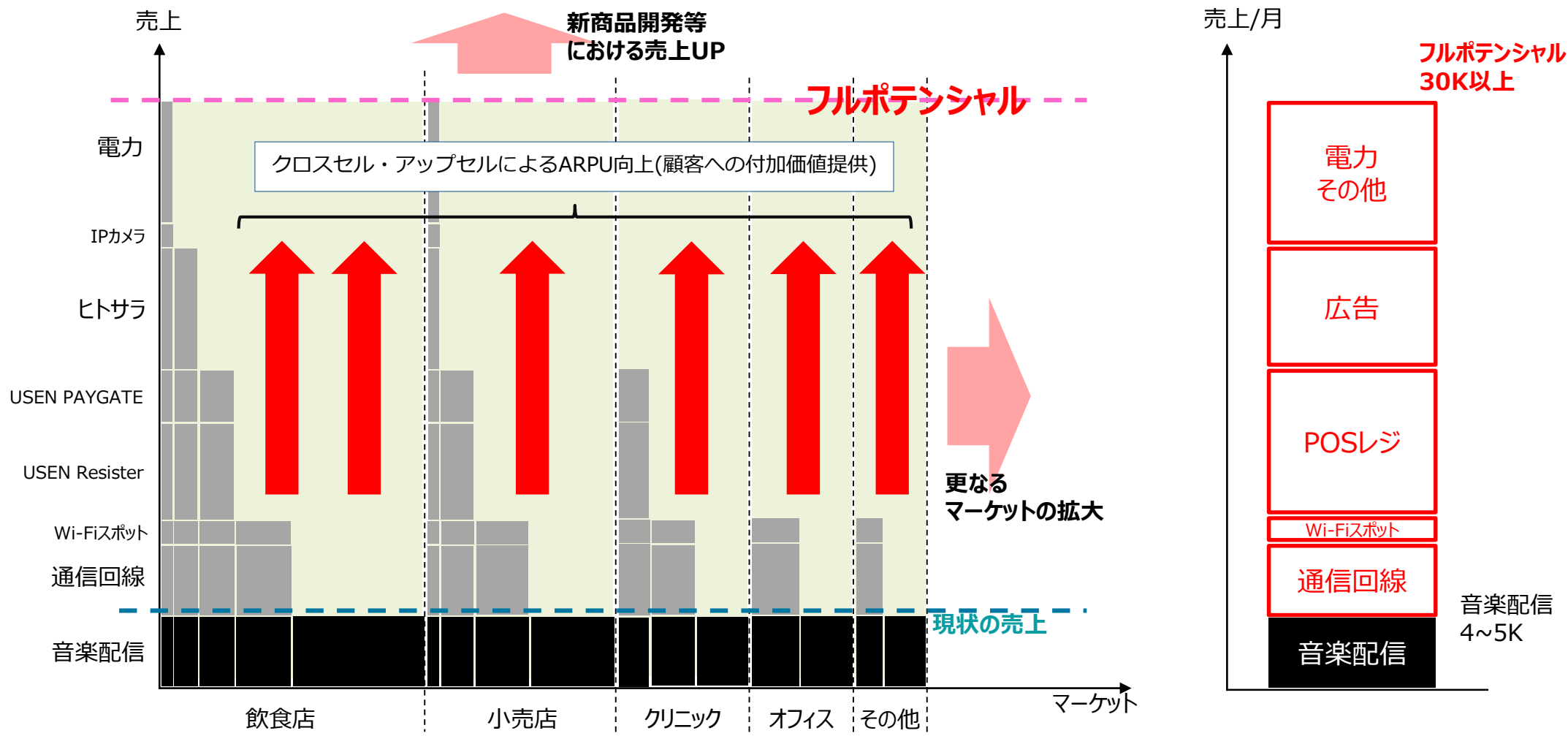
グループ顧客資産を有効活用し、各社の販売チャネルの連携を行うことで、主力商品のクロスセルグループシナジーの効果を創出してまいります。

また、各社の重複コストの集約により、オペレーション効率の向上も図ってまいります。

※セグメント情報については18年8月期第一四半期決算発表時に改めてお知らせいたします。

グループ顧客資産の有効活用

直販 + テレマ + 代理店 + Web・その他



現状、業務店向け売上の過半を音楽配信が占めています。グループ顧客資産・情報を有効活用し、従来の直販体制に加え、テレマや代理店等のマーケティングチャネルも積極活用し、通信回線や店舗向けソリューションの販売を強化、ARPUの向上を図っていきます。

グループ注カテーマについて



目次

1.

2017年12月期 決算について

2.

2018年8月期 業績予想

3.

USEN-NEXT GROUPについて

4.

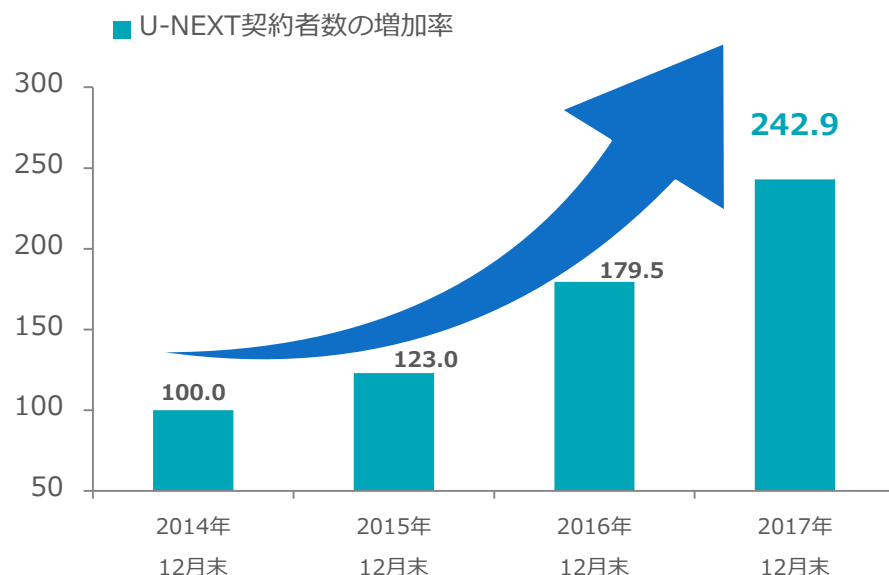
Appendix

コンテンツプラットフォーム事業の会員数動向

映像配信サービス「U-NEXT」では会員獲得が順調に推移しており
 ここ半年間で12万ユーザー以上が純増

「U-NEXT」契約者数の増加率

(単位：%)

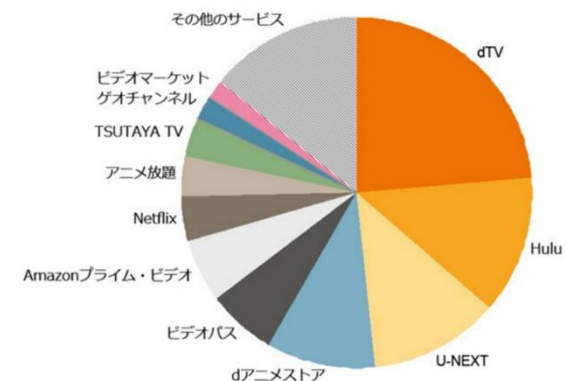


※2014年12月末を100%として算出しております。

「U-NEXT」契約者数 3年間で**2.4倍**
 昨年同期比でも**35%増**

定額配信サービスシェア

定額制動画配信における市場規模の推計シェア



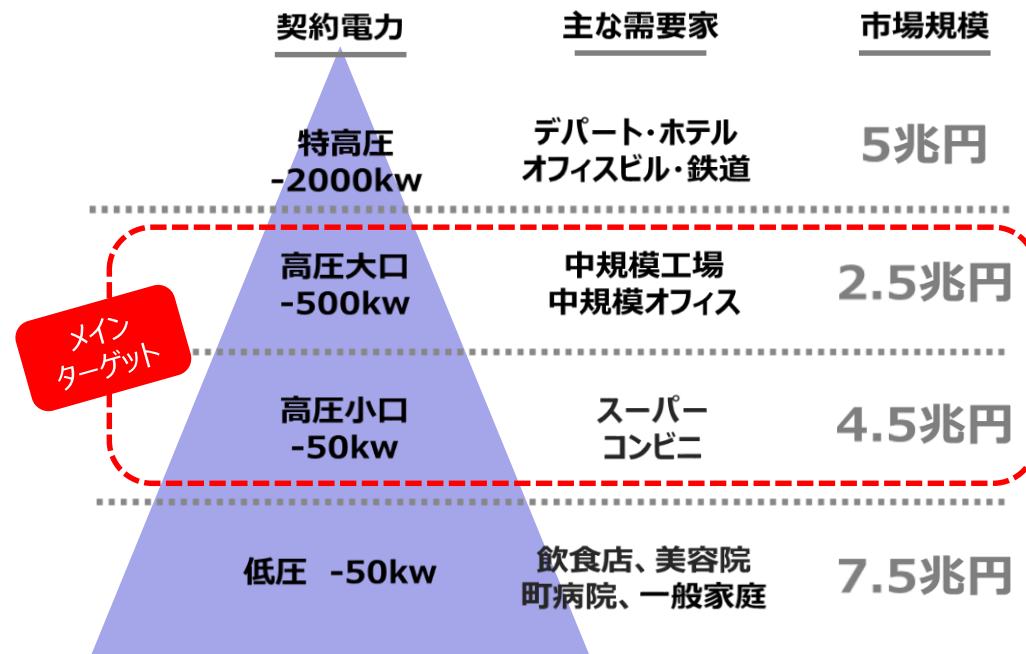
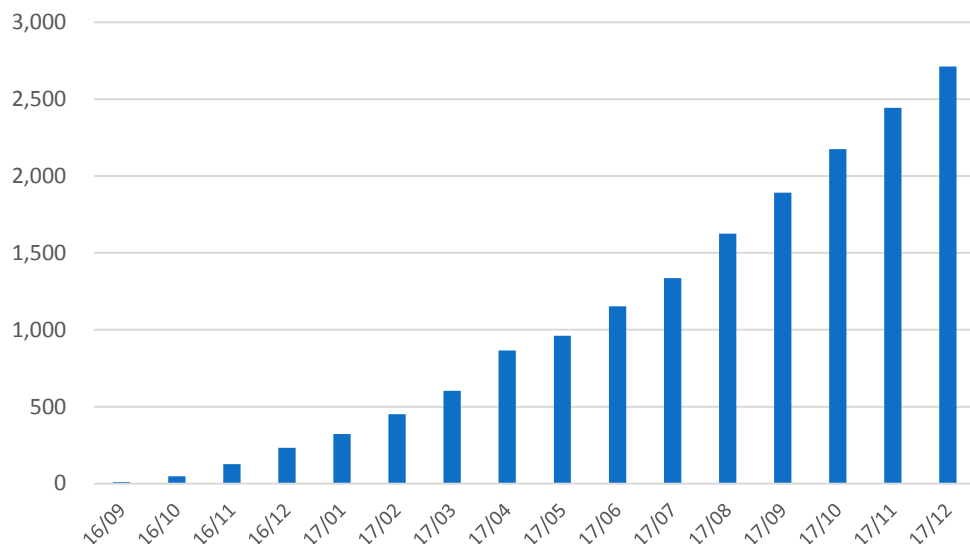
<資料>
 GEM Partners「動画配信/放送/ビデオソフト市場ユーザー分析レポート」、総務省統計局「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」、総務省「通信利用動向調査」、一般社団法人デジタルコンテンツ協会「デジタルコンテンツ白書」および各社IR、報道発表資料、Webサイトを用いて分析
 ※「Amazonプライム・ビデオ」については「Amazonプライム・ビデオ」の推計利用者数にAmazonプライムの年会費を乗じた値を市場規模とした
 動画配信 (VOD) 市場5年間予測 (2017-2021年) レポート GEM Partners Inc. GEM

市場全体は16%増の1,636億まで拡大 (2016年)
 U-NEXTシェアで**3位**

引用：GEM Partners 平成29年2月8日「[動画配信(VOD)市場に関する調査結果]2016年の市場規模は前年の16.0%増 定額制動画配信市場では上位3社が48.3%のシェアを占める」
 URL:https://gem-standard.com/news_releases/142

その他セグメントにおける電力事業について

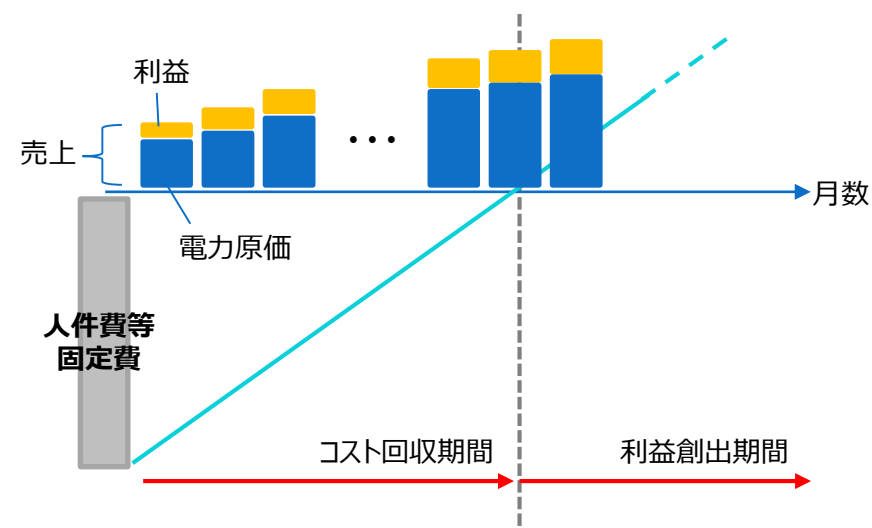
■「USENでんき」契約者数推移



2016年9月の立上げより「USENでんき」は順調に契約者数を伸ばしており、早期に10,000件達成を目指します。

先行投資(固定費)を回収すべく、今後も積極的な拡販体制を維持、2020年夏頃までに黒字化を目指します。

「USENでんき」を、グループ商材のクロスセルに向けたブック商材として位置付けていきます。



■ キャンシステム株式会社の100%子会社化に関する基本合意書締結

平成30年1月29日においてキャンシステム株式会社の発行済株式の全てを取得し、当社グループの一事業会社とすることに関して、キャンシステム株式会社と基本合意書を締結いたしました。

キャンシステム株式会社の概要	
事業内容	音楽・映像放送事業、セキュリティ事業、カード決済関連事業、インターネット関連事業、LED証明事業、総合店舗支援CAN-CLUB事業
資本金	50百万円
大株主及び持分比率	工藤 嘉高 84% / 当社 10%

● キャンシステム株式会社の直近事業年度の財務状況及び経営成績

決算期	平成27年2月期	平成28年2月期	平成29年2月期
純資産	1,429	1,603	1,145
総資産	6,250	6,651	6,108
売上高	5,628	5,515	5,260
営業利益	285	278	229
経常利益	210	200	210

なお本件株式取得に関しまして具体的内容は基本合意書締結後両社協議にて決定されます。加えて、本件株式取得の実行は公正取引委員会の承認が得られることを条件としております。

USEN

<サービスリリース>

- ・カード決済サービス「USEN PAYGATE」の販売をスタート

スマートデバイスを用いたクレジットカード決済サービス「USEN PAYGATE」の販売を開始しました。店舗ICT化の流れを汲むもので、利便性向上や、決済手数料のコスト軽減が可能となります。

(17/5/2)



<行政との取り組み>

- ・出雲市とUSEN、地方活性化包括連携協定を締結

両者は、産業の活性化・人口の流出・少子高齢化等、地方都市の抱える課題に官民で向き合い、出雲市が掲げる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進における課題解決のために、USENの店舗開業や運営支援におけるソリューションを活用します。

(17/6/29)



<サービスリリース>

- ・iPadを活用した、スマートなセルフオーダーアプリ「USEN Register Table Top Order」リリース

飲食業界の課題である「スタッフ不足」「インバウンド対策」を解決するための新サービスで、来店されたお客様自身で注文ができるセルフオーダーシステムです。

(17/6/29)





<サービスリリース>

- ・民泊／簡易宿所事業者向け宿泊管理システム【innto】を共同開発
現在、カプセルホテルやホステルなどの簡易宿所および民泊が注目を集めています。運営スタッフの確保や煩雑なネット予約への対応等課題が少なくありません。こうした課題の解決を図るべく、合法的な民泊・簡易宿所事業者向けの宿泊管理システム【innto】を開発いたしました。

(18/1/25)



<新機種リリース>

- ・ホテル向け新型チェックイン/アウト機を開発 多様化する決済に対応
ホテルスタッフの業務効率化・省力化と、宿泊者が簡単にチェックイン・アウト手続きできるセルフ型自動チェックイン機 2 機種を開発いたしました。宿泊施設におけるフロント業務の利便性向上を実現する新型のセルフ型チェックイン機 (KIOSK) を商品化いたします。

(18/2/7)



■ U-NEXT

<サービスリリース>

- ・ドルビーアトモス対応サラウンドコンテンツを国内VOD事業者で初めて配信開始
ドルビーラボラトリーズが提供する、オブジェクト・オーディオをベースにした音響技術、「ドルビーアトモス」に国内 VOD 事業者で初めて対応開始いたしました。
(17/5/31)



<サービスリリース>

- ・U-NEXTがPlayStation®4でも視聴可能に
ソニー・インタラクティブエンタテインメントが販売するコンピュータエンタテインメントシステムPlayStation®4 に対応し、PlayStation®Store で提供するアプリを通して、U-NEXTをお楽しみいただけるようになりました。
(17/8/29)



© Sony Interactive Entertainment Inc. All rights reserved. Design and specifications are subject to change without notice.

<共同開発>

- ・ニチガス& U-NEXT・U-NEXTマーケティング「エネルギー&AI・サービス」の共同開発
人工知能（AI）技術を活用した自動応答サービス『AI コンシェルジュ』を用いた、「エネルギー&AI・サービス」の共同開発を開始し、入居に伴うガス利用のお手続きの電話での自動応答受付を開始いたしました。
(17/6/23)



将来見通しに対する注記事項

本資料に記載されている意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。